

平成30年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業 開催要項

自然体験活動指導者養成研修

～「海」という自然にふれ、子どもと自然について理解を深める2日間～

- 1 ねらい
- ・自然体験を通して、自然を知り、自然に興味を持つ機会を提供します。
 - ・自然体験に関するスキル（海の活動やキャンプ）を高める機会を提供します。
 - ・子どもと自然との関係、教育における自然体験の意味を深める機会を提供します。

- 2 主 催
- 若狭の海湖山から「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会
(事務局：国立若狭湾青少年自然の家)

- 3 期 日
- 平成30年7月26日（木）～27日（金）〈1泊2日〉
【受付：7/26 9:00～9:30 解散：7/27 15:30予定】

- 4 場 所
- 国立若狭湾青少年自然の家とその周辺

- 5 参加対象
- 保育士及び幼稚園教諭、小学校教諭、その他教育関係者
教育や自然体験活動に興味のある学生等 20名程度

6 主な内容

- 「自然体験活動の技術Ⅰ～Ⅳ」 講師：グランストリーム代表 大瀬 志郎 氏
国立若狭湾青少年自然の家 企画指導専門職

シーカヤックで海を漕いで渡ります。スノーケリング、水中カメラで海中の生物を撮影、テント設営の方法、自然の中でアウトドアクッキングや焚き火を体験しつつ、波の音や小鳥のさえずりを聞きながらキャンプ体験をしましょう。

- 「活動のふりかえり①・②」 講師：やまなみ保育園園長 大森 和良 氏

無人浜でたき火を囲み、今日の自然体験、自身の自然体験や日常をふりかえり、子どもたちの自然体験や教育について語り合いましょう。また、活動後には、本事業を通して学んだことを、参加者同士で共有する時間も設けます。

7 日 程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
7月26日(木)	受付	開講式	オリエンテーション	「自然体験活動の技術Ⅰ」 シーカヤック・天気の見方	昼食(弁当)・休息	シーカヤックで海を渡る・無人浜へ	「自然体験活動の技術Ⅱ」 スノーケリング	「自然体験活動の技術Ⅲ」 テント設営・アウトドアクッキング①(夕食作り)	「活動のふりかえり①・自然体験・教育について」	就寝						
7月27日(金)	鳥の声で目覚める (朝食作り)②	アウトドアクッキング②	シーカヤックで海を渡る・自然の家へ	「自然体験活動Ⅳ」 スノーケリング	昼食(弁当)・休息	活動のふりかえり② 閉講式解散										

8 参 加 費 3,000円（全日程参加者）

(内訳：食費4食（アウトドアクッキング2回、弁当2回）／傷害保険料／教材費 等)

9 申し込み

国立若狭湾青少年自然の家 **HP の申込フォーム** または **メール・ファックス** でお申し込み下さい。

<必要事項>

- ① 氏名（ふりがな） ②性別 ③生年月日 ④年齢 ⑤所属、学校・学年など ⑥〒・住所
⑦電話番号 ⑧自然の家までの交通手段・送迎希望の有無と乗車場所（上中駅・三方駅）
⑨その他連絡事項



【申込締切】7月13日（金）まで

【ホームページ】 国立若狭湾青少年自然の家 <http://wakasawan.niye.go.jp>

申込フォームの QR コード

10 その他

- ご記入いただいた個人情報は、「国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 事業中に撮影した写真や制作物、ご記入いただいた文章等を事業に関する報告書や広報等に使用し、国立若狭湾青少年自然の家等のホームページにも掲載することができますので、ご了承ください。
- 応募多数の場合は、抽選となります。抽選結果は、申込締切後に、申込された方に、ご連絡をいたします。

問い合わせ先

若狭の海湖山から「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会
(事務局…国立若狭湾青少年自然の家)

〒917-0198 福井県小浜市田烏区大浜

電話:0770-54-3100 FAX:0770-54-3023

Mail:wakasawan-sen@niye.go.jp

本件担当:企画指導専門職 斎藤 大江